

第3章 INTERGLAD Ver. 7 基本操作方法

システムインストールおよび初期設定方法1

A. スタート方法10

Q7: ユーザーデータが使えない

以下、マニュアル3章 システムインストールおよび初期設定 です。
特に赤枠箇所が関連します。

以下は注意点です。

- ・ユーザーデータの利用は、スタンダード版、CD フル機能で、Java Ver7にて使用可能です。（インターネット版では使用できません。）

※ Java Ver7 のダウンロードについては、Q6 を参照願います。

D. 3 材料設計(組成最適化) (生産力向上)25

E. 構造データベース検索・解析方法28

F. ユーザーデータベース登録・利用方法31

F. 1 データ登録31

F. 2 データ一括登録33

F. 3 ユーザーデータベース利用36

付帯資料

1. 多次式重回帰分析について39

2. データ補間について40

3. 代表値について41

INTERGLAD のご使用が初めての方も、
本章の基本操作方法により一通りの利用ができます。
詳細はユーザーズマニュアル第4章をご覧ください。

システムインストールおよび初期設定方法

INTERGLAD 利用形態（スタンダード版、インターネット版、CD フル機能版）によりシステムインストールおよび初期設定方法が異なります。また、使用する Java のバージョンにより、利用可能な機能、設定方法が変わります（下の一覧表を参照ください）。

1. インターネット版利用
2. スタンダード版利用
3. CD フル機能版利用（1. 2. 3. につき、主に Windows 10 の場合で説明）
4. スタンダード版、CD フル機能版のアップデート方法
5. 新 INTERGLAD サーバーへの移行に伴う接続先変更方法

INTERGLAD Ver. 7 利用形態、利用可能機能、設定

1. インターネット版：システムのインストール不要、最新のデータでファイル入出力およびユーザーデータ以外のフル機能が利用できます

システム インス トール	インター ネット 接続	認証	Java (32bit)	利用 データベース ¹⁾	利用機能						パソコン		
					検索	解析	予測 設計	印刷 ²⁾	ファイル 入出力 ³⁾	ユーザーデータ 変換・登録	動作環境	バッチファイル書き換え	
不要	要	サーバー (ID, PW)	Ver. 7 Ver. 8	サーバーDB	○	○	○	○	×	—	Windows Linux Mac OS X	—	—

2. スタンダード版：最新のデータでフル機能が利用できます（Java Ver. 7使用の場合）
最新のデータでユーザーデータ以外のフル機能が利用できます（Java Ver. 8使用の場合）

システム インス トール	インター ネット 接続	認証	Java (32bit)	利用 データベース ¹⁾	利用機能						パソコン		
					検索	解析	予測 設計	印刷 ²⁾	ファイル 入出力 ³⁾	ユーザーデータ 変換・登録	動作環境	バッチファイル書き換え	
要	要	サーバー (ID, PW)	Ver. 7	サーバーDB	○	○	○	○	○	—	Windows Linux* Mac OS X* (*サーバーDB のみ)	要 ⁵⁾	要 ⁶⁾
				ローカルDB	○	○	○	○	○	—		—	
				ユーザーDB	○	○	○	○	○	○		—	
			Ver. 8	サーバーDB	○	○	○	○	○	—	不要	不要	
ローカルDB	×	×		×	×	×	—	—	—				
ユーザーDB	×	×		×	×	×	×	—	—				
暫定版 ⁴⁾ 解冻	要	サーバー (ID, PW)	Ver. 8	サーバーDB	○	○	○	○	○	—	Windows	—	—
				ローカルDB	○	○	○	○	○	—	Linux	不要	不要
				ユーザーDB	○	○	○	○	○	×	Mac OS X	—	—

3. CDフル機能版：インターネットに接続せず、フル機能が利用できます（Java Ver. 7使用の場合）
インターネットに接続せず、ユーザーデータ以外のフル機能が利用できます（Java Ver. 8使用の場合）

システム インス トール	インター ネット 接続	認証	Java (32bit)	利用 データベース ¹⁾	利用機能						パソコン		
					検索	解析	予測 設計	印刷 ²⁾	ファイル 入出力 ³⁾	ユーザーデータ 変換・登録	動作環境	バッチファイル書き換え	
要	不要	アクセ スキー	Ver. 7	ローカルDB	○	○	○	○	○	—	Windows	要 ⁵⁾	要 ⁶⁾
				ユーザーDB	○	○	○	○	○	○		—	
			Ver. 8	ローカルDB	×	×	×	×	×	—		—	
				ユーザーDB	×	×	×	×	×	×		—	
暫定版 ⁴⁾ 解冻	不要	アクセ スキー	Ver. 8	ローカルDB	○	○	○	○	○	—	Windows	—	—
				ユーザーDB	○	○	○	○	○	×	Linux Mac OS X	不要	不要

(注)

1) 利用データベース

- ・サーバーDB: ニュージャスフォーラムのINTERGLADサーバー中のデータベース（常に最新のデータを利用可能）
- ・ローカルDB: ユーザーのパソコンにインストールされたINTERGLAD中のデータベース（Web上あるいはCD中のINTERGLADシステムをダウンロードして使用）、毎年更新
- ・ユーザーDB: ユーザーによりINTERGLADに登録されたデータのデータベース（ユーザーのパソコン中に保管）、サーバーDB、ローカルDBと一緒に検索等の使用可能

2) 印刷: 表全体（画面に現れていない部分も含め）、図の印刷ができます

3) ファイル入出力: 検索条件、検索結果、解析結果、予測結果等のデータ保存（ユーザーのパソコン中への画面データのCSVあるいは画面保存）

4) 暫定版: Java Ver. 8で利用できるよう、JDBCおよびUCanAccessを利用した版（Java Ver.8にODBCデータソースへのアクセス機能がなくなったため暫定的に作成したもの）

5) 32bit バッチファイルの書き換え 冒頭の「java」 → 「"c:\Program Files\Java\jre7\bin\java.exe"」 Java Ver. 7のみがインストールされている場合には書き換え不要

6) 64bit バッチファイルの書き換え 冒頭の「java」 → 「"c:\Program Files (x86)\Java\jre7\bin\java.exe"」 Java Ver. 7のみがインストールされている場合にも書き換え要

なお、INTERGLADは特性データベースと構造データベースより構成されます。構造データベースには予測・設計機能、ユーザーデータ機能がありません。また英語版のみとなります